

学校安全安心 ボランティアのご紹介

P T Aの方や地域住民の方々のご協力により、区内の区立小学校で活動している「学校安全安心ボランティア」。この活動では、来校者への声かけや、校舎内・校庭等の巡回をして授業中の児童の安全確保をしたり、児童と一緒に昼食をとる「ふれあい給食」などで児童と交流しています。

今回は、豊玉小学校の学校安全安心ボランティア活動に参加していただいている方に、その活動についてお話を伺いました。



お話をうかがった(左から)小関さん、松原さん

Q 学校安全安心ボランティアに参加することになったきっかけは何ですか？またいつから参加していただいていますか？

A (松原さん) 子供が小学校に入学したのをきっかけに参加しました。それ以来、子供が卒業してからも活動に参加し、現在9年目です。
(小関さん) 下の子が2年生の時、松原さんに誘われて参加しました。現在7年目になります。

Q この学校は特色として校内の見回りだけではなく、学校周辺の見回りをしていただいているとのことですが、活動するときには心がけていることはありますか？

A 外回りをするときは「見ているんだ」ということがわかるようにアピールをしたり、最近是不審者情報があるので、何気なく「怪しい人はいないか」に気をつけています。

Q お二人ともお子さんが卒業後も活動をしていただけてますが、今後こんなふうになればいいなということや、感想があればお話しください。

A この学校は活動日を曜日で決めていて、私たちは毎週木曜日の午前中という形で来ています。雨が降ったり行くことが大変と思うこともありましたが、二人いるから続けられるというところもあります。今後ボランティアの輪が広がって、たくさんの方に活動をしていただけると、一日の活動人数も増やせて一人一人の負担も少なくなって、いいのかなと思います。

豊玉小学校は現在46名ほどの方に、午前と午後の交代でボランティア活動をしていただいています。午前と午後で見回りの場所を変えるなど、児童の行動に合わせて見回りをしているというお話を聞き、工夫して活動されていると感じました。

また、副校長先生からは「ボランティアの方たちはよく活動してくださっていて感謝しています。活動されている方が友だちをボランティアに誘うなど活動の輪が広がっているようです。」とのお話をいただきました。

学校安全安心ボランティアの登録は、各小学校で受け付けています。「私もボランティア活動してみよう！」と興味を持たれた方は、ぜひこの機会にご参加をお願いします。

【問合せ】教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

廣戸 勇さんに感謝状を贈呈

平成25年6月28日に発生した大泉第一小学校前路上での傷害事件で、児童を切りつけた犯人に挑戦し、被害の拡大を防いだ交通安全指導員の廣戸勇さんに志村豊志郎区長より感謝状が贈呈されました。

また、事件解決および児童の救護に協力いただいた3名の方にも感謝状を贈呈いたしました。

【問合せ】教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕



感謝状を手にする廣戸勇さん(左)と志村豊志郎区長(右)